

石狩管内

北海道札幌高等養護学校

寄宿舍：有

スクールバス：無

■学校の基本情報

- 住 所 〒006-0829 札幌市手稲区手稲前田485番地3
- 問 合 せ 先 TEL 011-685-7744
- FAX 011-685-7745
- E-mail sakkouyou@hokkaido-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.sapporokoutouyougo.hokkaido-c.ed.jp>



■本校の概要

- 学校教育目標
「自ら学び考え 豊かな生活を切り拓き
たくましく生きる生徒を育成する」
- 校 訓
「自 立」「協 同」「創 造」
- 概 要



本校は平成10年に開校した高等養護学校です。札幌市内の生徒を中心に、石狩管内及び後志管内等の生徒が在籍しています。知的障がいのある生徒の学習上の特性や課題等を踏まえ、作業学習や各教科等の学習を通して、生活に生きて働く知識や知恵を持ち、目標をもって学び考え、課題を解決する生徒の育成を目指します。寄宿舍では集団生活を送る中で、基本的な生活習慣の定着や社会性の育成を図っています。

■特色ある教育活動

【 作業学習 】

所属する学科（農業科、窯業科、木工科、家庭総合科、クリーニング科）の作業を3年間行い、積み重ねの指導を基本とします。自学科作業では、生産から製品管理、販売までの一連の活動を体験したり生徒同士が教え合い、協力して作業に取り組んだりしています。

生徒個々の課題を解決し働く力を高めるために、必要に応じて自学科以外の作業（他の作業種や受注作業等）を取り入れています。

【 進路学習 】

進路学習（職業）は、現場実習や進路見学、卒業生講話等と関連させながら、自己の生き方について考えたり、社会人としての適切な身だしなみや職場でのマナーなどを学習します。生徒が得た知識や技能を職業生活に生かし、活用できる力を身に付けることを目指します。

【 地域との連携 】

生活に必要な実践的な学習を行うため、外部講師による作業指導や、就労に向けて働くことや生活することを考える機会として、札幌市教育委員会、就労支援コーディネーター、障がい者雇用推進アドバイザーによる職業ガイダンスなど、地域から講師を招いた授業を行っています。

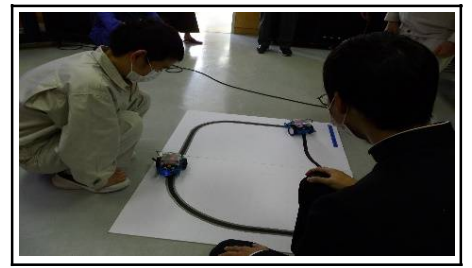
また、製品販売会や交流及び共同学習を通して、人と関わる経験を重ね、卒業後に生活する地域とのつながりを大切にしています。



農業科：製品販売会



窯業科



木工科：工業高校と交流学习



家庭総合科：小学校と交流学习



クリーニング科



体力づくり（前田森林公園）

■第1学年生徒の週時程表

【農業科・窯業科・木工科A組】

	月	火	水	木	金
1	LHR	体力づくり			
2	道徳	作業学習	作業学習	作業学習	職業
3	情報				国語
4	音楽				家庭
5	保健体育	美術	国語	数学	
6			家庭	理科	

【木工科B組・家庭総合科・クリーニング科】

	月	火	水	木	金
1	LHR	体力づくり			
2	道徳	作業学習	作業学習	作業学習	職業
3	音楽				家庭
4	数学				国語
5	美術	保健体育	家庭	理科	
6			国語	情報	

※「総合的な探究の時間」は特定の時期に実施

* 登校時間 8:50 (月~金)

* 下校時間 15:30 (月・火・木) / 15:10 (水) / 13:50 (金)

■教育課程の特徴

「働く力」「生活する力」それを支える「体力」をバランスよく育成する教育課程が特徴です。

作業学習を教育課程の中核に据え、国語や数学など、各教科の学習と合わせて教育課程を編成しています。

□ 体力づくり

体力づくりは、将来の働く生活に必要な基礎体力の向上と健康の保持増進を図ることを目指します。

継続的に体を動かす中で、自己の体力や変化を実感し、自己への気付き（自己理解）につなげていきます。

□ 教科グループ別の学習集団

数学、社会(2年のみ)、理科(1年のみ)、音楽、情報は、生徒の実態に応じた学習グループを編成しています。学習内容や学習の手立てをグループごとに整え指導します。

□ 自立活動の指導

教育活動全体を通して指導しています。前期・後期の面談週間で一人一人の課題や目標を確認し、自己実現につなげます。

■卒業後の主な進路先について（令和4年度実績）

- 一般就労（就労継続支援A型含む）～12名
【スーパー、ホームセンター、サービス業、倉庫業、パン製造など】
- 福祉的就労（就労移行支援／就労継続支援B型）～26名
【就労移行支援事業所、就労継続支援B型事業所】
- その他 ～1名【地域活動支援センター】

学校のWebページ

